

城西国際大学紀要

第33巻 第2号

国際人文学部

2025年3月

目 次

〈研究論文〉

- 観光日本語教育のための断り談話における接遇対応の実態調査の分析
—台湾人日本語対応ホテルスタッフを例にして— 林 千賀・岩田 聖子 1
- 大国化するアメリカの覇権と統合の追求
—1906年の「ルート・ドクトリン」を問い直す— 三島武之介 21
- 「비통하다」と「悲痛だ」の使用様相の比較 亀井みどり 39

〈研究ノート〉

- 談話の中の「てみる」
—文法的意味と後続文の解釈、フェイス威嚇行為— 吉田 朋彦 55
- 欧語 ‘natura’ 系統概念の歴史における1522年 Luther 訳新約聖書の意義
—lex naturae 理論史上、コリントの信徒への手紙第一、
ψυχικός 訳語 ‘natürlich’ 選択の有する射程— 瀧 章次 73

〈研究・調査報告〉

- Variants in the *scholia* to the Pseudo-Platonic *Sisyphus* and Lucianus' *Halcyon*,
Two Works Consecutively Included in Medieval Manuscripts of Plato's Works
..... Akitsugu Taki 97
- 2023年度国際文化研修（アジア次世代交流プログラム）報告
—オンラインによる事前・事後研修導入の試み— 王 岩 105

〈その他（書評）〉

- 翻訳をめぐる近年の出版と山本史郎著『翻訳論の冒険』 吉城寺尚子 121

〈その他（副読本）〉

- 日本史副読本
—千葉からみる日本史— 塩出 浩和 129
-